

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

1. ガス機器・石油機器に関する事故 5件
(うち石油給湯機1件、カセットこんろ1件、石油温風暖房機(開放式)2件、石油給湯機付きふろがま1件)
2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故 7件
(うち空気清浄機1件、電気スタンド1件、エアコン室外機3件、コーヒーマーカー1件、電気蓄熱式湯たんぼ1件)
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故 9件
(うちIH調理器1件、延長コード2件、電気ストーブ3件、除湿剤1件、照明器具1件、コンセント1件)
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故公表等調査会及び第三者委員会合同会議(※)において、審議を予定している案件
該当案件無し

1. ～ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者委員会消費者安全専門調査会製品事故情報の公表等に関する調査会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません(管理番号A200900499、A201000251、A201000541、A201100208及びA201100435を除く。)

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

(1) 株式会社ジーワン・トレードが輸入し、株式会社ヒロ・コーポレーションが販売した電気蓄熱式湯たんぽについて（管理番号A201101118）

① 事故事象について

株式会社ジーワン・トレードが輸入し、株式会社ヒロ・コーポレーションが販売した電気蓄熱式湯たんぽを蓄熱中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品が焼損しました。事故の原因は、現在、調査中です。

② 当該製品の対応について

株式会社ヒロ・コーポレーション及び株式会社イトウは、当該製品を含む対象機種（下記③）について、取扱説明書に反し、誤った使用をした場合、使用者の身体や財産に損害を及ぼすなど、重大な事故に至るおそれがあることから、本年1月7日に新聞社告を掲載し、注意喚起及び不安をお持ちの方は、返品に応ずると呼び掛けています。

③ 対象製品等：商品名、型式（各色）、製造期間、販売期間

商品名	型式（各色）	製造期間	販売期間
エコ湯たんぽ	MK-11	平成23年1月	平成23年10月3日
	ND-13	～	～
	FR-15	平成23年12月	平成23年12月初旬

④ 消費者への注意喚起

株式会社ジーワン・トレードが輸入し、株式会社ヒロ・コーポレーション及び株式会社イトウが販売した電気蓄熱式湯たんぽが焼損する火災が14件（重大製品事故3件、非重大製品事故11件）発生しています。対象製品をお持ちの方は、平らなところで蓄熱を行うなど取扱説明書に従って使用して下さい。当該製品を含む対象機種の使用に不安をお持ちの方は、速やかに下記問合せ先又は購入した店舗まで連絡し、返品手続を行ってください。

（株式会社イトウの問合せ先）

電話番号：093-475-8128

受付時間：10時～18時（月～金）

（本発表資料の問合せ先）

消費者庁消費者安全課

（製品事故情報担当）

担当：中嶋、榎本、川船^{かわふね}

電話：03-3507-9204（直通）

FAX：03-3507-9290

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201101112	平成24年3月4日	平成24年3月15日	石油給湯機	UIB-3300TXA(MS)	株式会社コロナ	火災	店舗で当該製品を使用後、プレーカーが作動したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	福島県	製造から10年以上経過した製品
A201101116	平成24年2月22日	平成24年3月15日	カセットこんろ	A-2(岩谷産業株式会社ブランド)	株式会社旭製作所(岩谷産業株式会社ブランド)	火災 軽傷1名	当該製品を使用中、異臭がしたため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生しており、その後、当該製品に接続したカセットボンベが破裂し、1名が火傷を負った。現在、原因を調査中。	千葉県	製造から35年以上経過した製品
A201101117	平成24年2月29日	平成24年3月15日	石油温風暖房機(開放式)	FW-4070S	ダイニチ工業株式会社	火災	当該製品を使用中、消火せずに給油をしたところ、当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品の給油時の状況を含め、現在、原因を調査中。	新潟県	
A201101121	平成24年3月8日	平成24年3月16日	石油給湯機付ふろがま	ORM-240Y	株式会社ノーリツ	火災	当該製品を使用中、異音がしたため入切り操作を行ったところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。給油タンクからの送油配管が途中でゴムホースに改造されていた状況を含め、現在、原因を調査中。	長野県	製造から30年以上経過した製品
A201101123	平成24年2月16日	平成24年3月16日	石油温風暖房機(開放式)	GT-324Y	株式会社コロナ	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	岡山県	事業者が事故を認識したのは、3月7日

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A200900499	平成21年9月13日	平成21年9月18日	空気清浄機	アムウェイ空気清浄機	日本アムウェイ合同会社	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。事故原因は、電源基板上のサイリスタ(半導体素子)及び抵抗器に焼損が認められたことから、これらの部品に過電流が流れたことで出火したものと考えられるが、過電流が流れた原因の特定には至らなかった。	山梨県	平成21年9月25日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発都道府県	備考
A201000251	平成22年6月19日	平成22年6月25日	電気スタンド	DL-2722K	株式会社オーム電機 (輸入事業者)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 事故原因は、当該製品の電源基板の点灯回路にあるトランジスター付近のはんだ面の焼損が著しいことから、トランジスターもしくはその周辺で異常発熱し、製品内部から出火に至ったものと考えられるが、電源基板の焼損が激しく、原因の特定には至らなかった。	東京都	平成22年6月29日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの
A201000541	平成22年9月16日	平成22年9月24日	エアコン(室外機)	3M68CV	ダイキン工業株式会社	火災	異音とともにエアコン用の個別ブレーカーが作動し、入れ直したところ、再度、異音とともにブレーカーが作動したため確認すると、当該製品から発煙する火災が発生しており、当該製品が焼損した。 当該製品は、室内機を3台接続できるものであり、室内機を接続する部分が端子板である。 事故原因は、端子板のパターン(回路)が一部焼損して欠損していたことから、パターン間で短絡やトラッキングが生じて異常過熱した可能性があり、当該製品内部から出火したものと考えられるが、当該箇所が焼失しているため、原因の特定には至らなかった。	長崎県	平成22年9月28日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの
A201100208	平成23年6月10日	平成23年6月23日	エアコン(室外機)	RA407DXVE1	ダイキン工業株式会社	火災	漏電警報器が鳴動したため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。 調査の結果、焼損した制御基板に近い外郭右側面の樹脂カバー内周辺に緑錆が認められた。また、制御基板では、パターン(回路)が設けられた下面にはトラッキング防止の樹脂コーティングが施されているが、部品のある上面はコーティングがされていなかった。 事故原因は、製品外部から侵入した異物や水分が基板上に付着し、トラッキングが生じた可能性があり、製品内部から出火したものと考えられるが、制御基板の焼損が著しく、原因の特定には至らなかった。	鹿児島県	平成23年6月28日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの 製造から10年以上経過した製品
A201100435	平成23年9月11日	平成23年9月22日	エアコン(室外機)	CU-M602A2	ダイキン工業株式会社 (ナショナルブランド)	火災	ブレーカーが作動していたため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。 当該製品は、室内機を2台接続できるものであり、室内機を接続する部分が端子板である。 事故原因は、当該製品の端子板内部にある銅板パターン(回路)が焼損しており、製品内部から出火したものと考えられるが、銅板パターンが焼失しているため、水分が浸入しパターン間で短絡やトラッキングが生じて異常過熱した可能性があるが原因の特定には至らなかった。	神奈川県	平成23年9月27日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201101113	平成24年2月29日	平成24年3月15日	コーヒーメーカー	CA-3S	株式会社デバイス イルホールディングス (輸入事業者)	火災	当該製品を使用中、当該製品から発煙し、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	東京都	
A201101118	平成24年2月4日	平成24年3月15日	電気蓄熱式湯たんぽ	ND-13(株式会社 ヒロ・コーポ レーション ブランド)	株式会社ジーワン・ト レード(株式会社ヒロ・ コーポレーション ブランド) (輸入事業者)	火災	当該製品を蓄熱中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品が焼損した。現在、原因を調査中。	愛知県	事業者が事故を認識したのは、2月10日報告書の提出期限を超過していることから、事業者に対し嚴重注意 1月7日に使用上の注意と返品に必ずる旨新聞社告(特記事項を参照) 2月16日に消費者安全法の重大事故等として公表済

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201101110	平成24年3月2日	平成24年3月15日	IH調理器	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品のスイッチを切り忘れた可能性を含め、現在、原因を調査中。	京都府	3月15日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201101111	平成24年1月25日	平成24年3月15日	延長コード	火災 軽傷1名	当該製品に電気ストーブを接続して使用中、火災報知機が鳴動したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生しており、1名が負傷した。注意表示で禁止している、当該製品の定格を超える機器を接続して使用していた状況を含め、現在、原因を調査中。	群馬県	事業者が事故を認識したのは、3月5日2月24日に公表した電気ストーブ(オイルヒーター)に関する事故(A201101017)と同一
A201101114	平成24年2月18日	平成24年3月15日	延長コード	火災	当該製品に電気ストーブを接続して使用中、異音が生じたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。当該製品のコードが断線していた状況を含め、現在、原因を調査中。	兵庫県	事業者が事故を認識したのは、3月14日
A201101115	平成24年3月2日	平成24年3月15日	電気ストーブ	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	埼玉県	
A201101119	平成24年3月10日	平成24年3月16日	除湿剤	死亡1名	施設内で入居者の具合が悪くなったため、病院へ搬送後、死亡が確認された。内容物が空の状態の当該製品が室内で見つかった状況を含め、現在、原因を調査中。	埼玉県	
A201101120	平成24年3月6日	平成24年3月16日	電気ストーブ	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の電源コードが断線しており使用状況を含め、現在、原因を調査中。	東京都	
A201101122	平成24年3月7日	平成24年3月16日	照明器具	火災	当該製品を点灯後、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	鹿児島県	

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201101124	平成24年2月23日	平成24年3月16日	コンセント	火災	当該製品に延長コードを接続して使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の定格を超える機器を接続して使用していた状況を含め、現在、原因を調査中。	奈良県	
A201101125	平成24年2月13日	平成24年3月16日	電気ストーブ	火災 死亡1名	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が死亡した。当該製品に可燃物が接触した可能性を含め、現在、原因を調査中。	石川県	製造から40年以上経過した製品事業者が事故を認識したのは、3月8日

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故公表等調査会及び第三者委員会合同会議において審議を予定している案件

該当案件無し

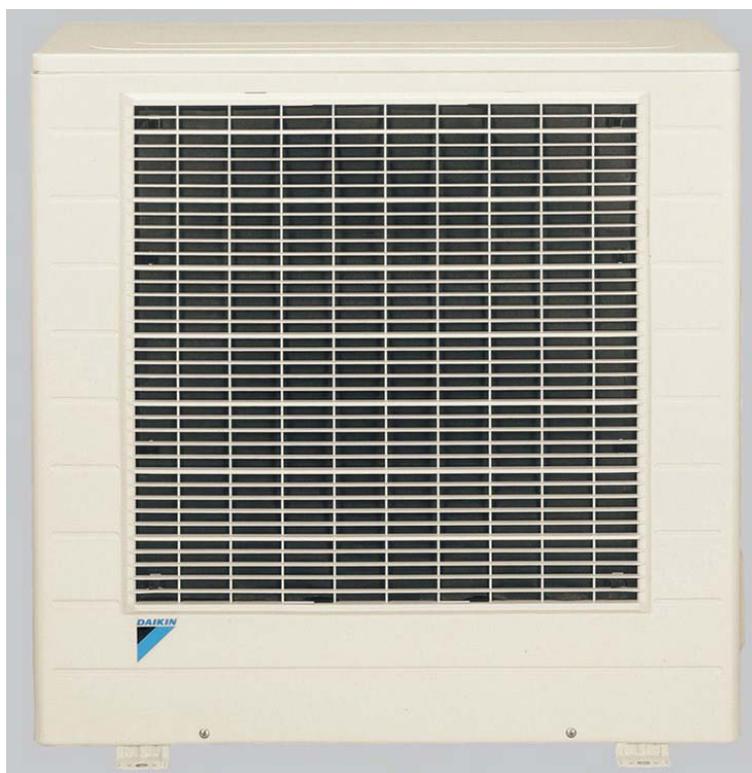
電気スタンド（管理番号：A201000251）



エアコン（室外機）（管理番号：A201000541）



エアコン（室外機）（管理番号：A201100208）



エアコン（室外機）（管理番号：A201100435）



コーヒーマーカー（管理番号：A201101113）



電気蓄熱式湯たんぽ（管理番号：A201101118）

